洞爺湖温泉・洞爺両地区で夏祭り
多様なプログラムで賑わう

洞爺湖の夏を彩る夏祭りが、洞爺湖温泉と洞爺地区で開かれ、訪れた住民や観光客らは、様々なアトラクションを見ながら、ビアガーデンで杯を重ね、短い夏を楽しみました。

長い輪ができた「マイムマイム」

洞爺湖温泉では、晴天の7月23日サマーフェスタiN洞爺湖2011が、洞爺湖汽船駅前桟橋前特設会場で行われ、ステージでは、みずうみ太鼓、聖龍太鼓の和太鼓演奏や洞爺中、虻田高の吹奏楽演奏などが披露されました。そのほか元ハウンドドッグのメンバー蓑輪単志さんと北島良人さんとのユニット「鼓単」のライブも行われ、夕闇の洞爺湖畔に歓声が響き渡りました。

恒例ゆかた美人コンテストでは、9人が参加して浴衣の着こなしや洞爺湖へのアピール度などで競い合い、ミスには、洞爺町在住のフリーアナウンサー横澤由紀さんが選ばれました。

昨年から始まった洞爺湖1周を目指す、みんなで踊ろう「マイムマイム」が今年も実施。洞爺湖フォークダンス同好会や女神の会、ホテル従業員、地元住民のほか飛び入り参加の観光客など約300人が手をつなぎ、湖畔遊歩道に長い輪を作り上げ、「マイムマイム」の大きなかけ声が晴天の空に響き渡りました。

一方洞爺夏まつりは、7月30日、とうや水の駅を会場に開かれ、洞爺湖和牛でビールを楽しむ住民や近くのキャンパーなどで賑わいました。

ミスゆかた美人の横澤さん（中央）と準ミスの駒井さん（左）、千葉さん

ステージでは、洞爺中の吹奏楽演奏やカラオケのど自慢大会、ビンゴゲームなどが行われ、大いに盛り上がりました。

勢いよく回る山車

メインのパレードでは、太鼓台（ちょうさ）を先頭に、山車や洞爺湖踊る社中のよさこい踊りが、水の駅の前の通りを練り歩き、沿道では多くの人らが勇壮なパレードに見入っていました。